

2014年度自己点検・評価報告書(シート)

【目標の進捗状況(達成度)評価・報告】(最終年度)

《大学》

担当(記述)部局は、 ☆印の箇所を記入してください。

I. 評価項目・要素と担当部局

本報告書(シート)の自己点検・評価項目・要素と担当部局は次のとおりである。

対象部局	統括部局：学長室	担当部局：学長室
大項目	5 学生の受け入れ(研究科)《全学的な視点》	
中項目		
小項目	5.0.1 学生の受け入れ方針を明示しているか。	
要素	求める学生像の明示 当該課程に入学するにあたり、修得しておくべき知識等の内容・水準の明示 障がいのある学生の受け入れ方針	
小項目	5.0.2 学生の受け入れ方針に基づき、公正かつ適切に学生募集および入学者選抜を行っているか。	
要素	学生募集方法、入学者選抜方法の適切性 入学者選抜において透明性を確保するための措置の適切性	
小項目	5.0.3 適切な定員を設定し、学生を受け入れるとともに、在籍学生数を収容定員に基づき適正に管理しているか。	
要素	収容定員に対する在籍学生数比率の適切性 定員に対する在籍学生数の過剰・未充足に関する対応	
小項目	5.0.4 学生募集および入学者選抜は、学生の受け入れ方針に基づき、公正かつ適切に実施されているかについて、定期的に検証を行っているか。	
要素		

II. 目標の進捗状況(達成度)評価と報告【2014.4.30現在】

《進捗状況(達成度)評価》

本項目において、2009年度～2013年度の中期的な「目標」と「指標」を次のとおり設定し、毎年度進捗状況(達成度)の自己評価を行っている。進捗状況(達成度)評価は、目標の2014年4月30日現在における進捗状況(達成度)の評価(2013年度1年間の活動評価ではなく、2014年4月30日現在で目標がどこまで進んだかの評価)であり、A、B、C、Dの4段階で行ったものである。A、B、C、D評価の基準は目安として次のようなものである。

- A : 目標実現のための計画や方策などを適切に実行し、目標を達成している。もしくはほぼ達成している。
- B : 目標実現のための計画や方策などを概ね適切に実行しているが、まだ目標は達成していない。
- C : 目標実現のための計画や方策などを実行しているが十分ではなく、目標は達成していない。達成にはまだしばらく時間がかかる。
- D : 目標実現のための計画や方策などを実行していない。当然目標は達成していない。

2009年度に設定した「目標」	左記目標の「指標」	進捗状況(達成度)評価				
		2009	2010	2011	2012	2013
1. 各課程、専攻において、入学前に修得しておくべき知識等の内容・水準を明確にする。	→学生の受け入れ方針の策定	C	B	B	B	A
2. 各研究科、課程、専攻において「求める学生像」を志願者に明示する。	→学生の受け入れ方針の入試要項等での公表	B	B	B	B	B
3. 研究科(専攻)の特色を活かし、入試形態に応じた広報展開を行う。	→入試説明会の回数・参加者数、広報媒体の種類	C	C	B	B	B
4. 入試動向に応じ選抜方法を定期的に検証し、適正な定員管理を行う。	→入試種別ごとの志願者数、合格者数、入学者数	C	C	C	C	C

☆

2010年度以降に設定した「目標」	左記目標の「指標」	2009	2010	2011	2012	2013
	→					
	→					

《進捗状況(達成度)報告》 担当(記述)部局は「指標」に基づいた報告をしてください。

上記で自己評価した目標の進捗状況(達成度)について、次のとおり説明・報告する。

目標1	A	Do: 目標を達成するために、目標を設定した年度以降、どのようなことを、誰が、どのようにして、どれだけ取り組んできたか 各研究科において、学生の受け入れ方針を制定し、大学院教務学生委員会において確認した。	☆
		Check: 結果はどうであったか。良かった点・効果が上がった点は何か。課題・改善点は何か 全研究科において、学生の受け入れ方針を制定した。	☆
		Action: 今後どうするのか。伸長策、改善策は何か 入学前に修得しておく知識の明示においては、各研究科によって精粗があり、受験生の立場からさらに検証する必要がある。	☆
		その他	
			☆
目標2	B	Do: 目標を達成するために、目標を設定した年度以降、どのようなことを、誰が、どのようにして、どれだけ取り組んできたか 各研究科において、学生の受け入れ方針を策定し、入試要項、ホームページに記載した。	☆
		Check: 結果はどうであったか。良かった点・効果が上がった点は何か。課題・改善点は何か 学生の受け入れ方針については、全研究科において制定したが、さらに踏み込んだ履修モデル、学位取得のプロセスの記載については、研究科によりばらつきがある。	☆
		Action: 今後どうするのか。伸長策、改善策は何か 志願者の獲得が厳しい中、研究科の教育・研究の内容を受験生に具体的にわかりやすく示す方をさらに検討する。	☆
		その他	
			☆
目標3	B	Do: 目標を達成するために、目標を設定した年度以降、どのようなことを、誰が、どのようにして、どれだけ取り組んできたか 2012年度から大学全体での大学院進学説明会を大学院教務学生委員会において企画し、現在まで継続して行っている。	☆
		Check: 結果はどうであったか。良かった点・効果が上がった点は何か。課題・改善点は何か 大学院進学説明会は、毎回、100人以上の参加者を集めている。大学院全体の話と各研究科個別の話をうまく組み合わせる必要がある。	☆
		Action: 今後どうするのか。伸長策、改善策は何か 各研究科の説明会と個別の説明会を使い分けて、機能的に開催する。またマスメディアを活用した広報をさらに検討する。	☆
		その他	
			☆

目標4	C	Do: 目標を達成するために、目標を設定した年度以降、どのようなことを、誰が、どのようにして、どれだけ取り組んできたか 名称は各研究科で異なるが、入試課題検討委員会等で広報、入試方法等検討しているが、具体的に志願者が集まっていない。	☆
		Check: 結果はどうであったか。良かった点・効果が上がった点は何か。課題・改善点は何か 引き続き検討する。研究科によっては、定員削減も視野に入れて検討を始めている	☆
		Action: 今後どうするのか。伸長策、改善策は何か 大学院生の経済的支援を大学全体で検討していく。	☆
		その他	☆
			☆
備考			☆

《評価指標データ》

(特定項目データ)本項目は数量的なデータによる評価(現状分析)が可能のため、次のとおり指標を定め経年比較している。

【全研究科】		前期/後期課程	単位	2010	2011	2012	2013	2014	備考
指標1	入学定員	前期課程	名	418	418	418	432	438	・5/1現在
		後期課程		79	79	79	80	82	
指標2	志願者総数	前期課程	人	444	528	487	450	375	・当年度は5/1現在 ・前年度以前は秋学期入学を含める
		後期課程		82	58	65	57	62	
指標3	合格者数	前期課程	名	315	380	352	338	284	・当年度は5/1現在 ・前年度以前は秋学期入学を含める
		後期課程		64	50	56	47	46	
指標4	入学者数	前期課程	名	291	346	319	310	256	・当年度は5/1現在 ・前年度以前は秋学期入学を含める
		後期課程		62	47	52	47	45	
指標5	志願者倍率	前期課程	倍	1.1	1.3	1.2	1.0	0.9	・5/1現在 ・志願者÷入学定員
		後期課程		1.0	0.7	0.8	0.7	0.8	
指標6	入学定員に対する入学者数比率(5年間平均)	前期課程	倍	0.73	0.72	0.74	0.73	0.72	
		後期課程		0.73	0.71	0.69	0.67	0.63	
指標7	入学者に占める一般入試入学者の比率	前期課程	%	54.3%	52.3%	48.4%	47.4%	48.0%	一般入試入学者数÷入学者数
		後期課程		64.5%	78.7%	65.4%	59.5%	64.4%	
指標8	収容定員	前期課程	名	836	836	836	850	870	・5/1現在
		後期課程		242	237	237	242	243	
指標9	在籍学生数	前期課程	名	621	673	695	673	611	・5/1現在
		後期課程		179	171	159	150	159	
指標10	収容定員に対する在籍学生数比率	前期課程	%	74.3%	80.5%	83.1%	79.2%	70.2%	・5/1現在
		後期課程		74.0%	72.2%	67.1%	62.0%	65.4%	

【司法研究科】		課程	単位	2010	2011	2012	2013	2014	備考
指標1	入学定員	専門職学位課程	名	125	100	100	100	70	
指標2	志願者総数	専門職学位課程	人	449	302	224	196	199	
指標3	合格者数	専門職学位課程	名	192	194	112	87	84	
指標4	入学者数	専門職学位課程	名	81	90	46	34	29	
指標5	志願者倍率	専門職学位課程	倍	3.6	3.0	2.2	2.0	2.8	・志願者÷入学定員
指標6	入学定員に対する入学者数比率(5年間平均)	専門職学位課程	倍	0.92	0.90	0.75	0.69	0.69	
指標7	入学者に占める一般入試入学者の比率	専門職学位課程	%	93.8%	92.2%	97.8%	100.0%	100.0%	
指標8	収容定員	専門職学位課程	名	315	290	265	260	220	
指標9	在籍学生数	専門職学位課程	名	280	249	186	128	95	
指標10	収容定員に対する在籍学生数比率	専門職学位課程	%	88.9%	85.9%	70.2%	49.2%	43.2%	

【経営戦略研究科】		課程	単位	2010	2011	2012	2013	2014	備考
指標1	入学定員	専門職学位課程	名	200	200	200	200	200	
指標2	志願者総数	専門職学位課程	人	241	216	166	128	123	・当年度は5/1現在 ・前年度以前は秋学期入学を含める
指標3	合格者数	専門職学位課程	名	208	199	146	118	114	・当年度は5/1現在 ・前年度以前は秋学期入学を含める
指標4	入学者数	専門職学位課程	名	183	169	129	94	99	・当年度は5/1現在 ・前年度以前は秋学期入学を含める
指標5	志願者倍率	専門職学位課程	倍	1.2	1.1	0.8	0.6	0.6	志願者÷入学定員
指標6	入学定員に対する入学者数比率(5年間平均)	専門職学位課程	倍	0.93	0.91	0.84	0.75	0.55	
指標7	入学者に占める一般入試入学者の比率	専門職学位課程	%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	一般入試入学者数÷入学者数
指標8	収容定員	専門職学位課程	名	400	400	400	400	400	
指標9	在籍学生数	専門職学位課程	名	370	355	296	244	239	
指標10	収容定員に対する在籍学生数比率	専門職学位課程	%	92.5%	88.8%	74.0%	61.0%	59.8%	